

第39回県高校総合体育大会

大津 2年ぶり王座



【決勝・大津-ルーテル】PK戦の末、優勝を飾り喜ぶ大津イレブン＝大津町運動公園（熊本日日新聞から転載）

2面に詳報

PK戦でルーテル下す

第39回県高校総合体育大会サッカー決勝は大津町運動公園であり、大津とルーテルが対戦。延長戦を終えても0-0の接戦は、P

K戦の結果、大津がルーテルを下し2年ぶりの王座返り咲きを果たした。大津は14度目の優勝。大津は佐々木、植田の両センターバツ

クを中心とした安定した守備でルーテルに決定機を与えず、勝機をたぐり寄せた。

賛助団体会員

おおもり病院 阿蘇の司 ビラパークホテル NPO 法人ブレイズ熊本サッカークラブ
おべんとうのヒライ 株式会社 昌和機械工業所 株式会社 瑞恵
クーバー・コーチング JTB 九州熊本支店 スキルアップスクール

Category 2

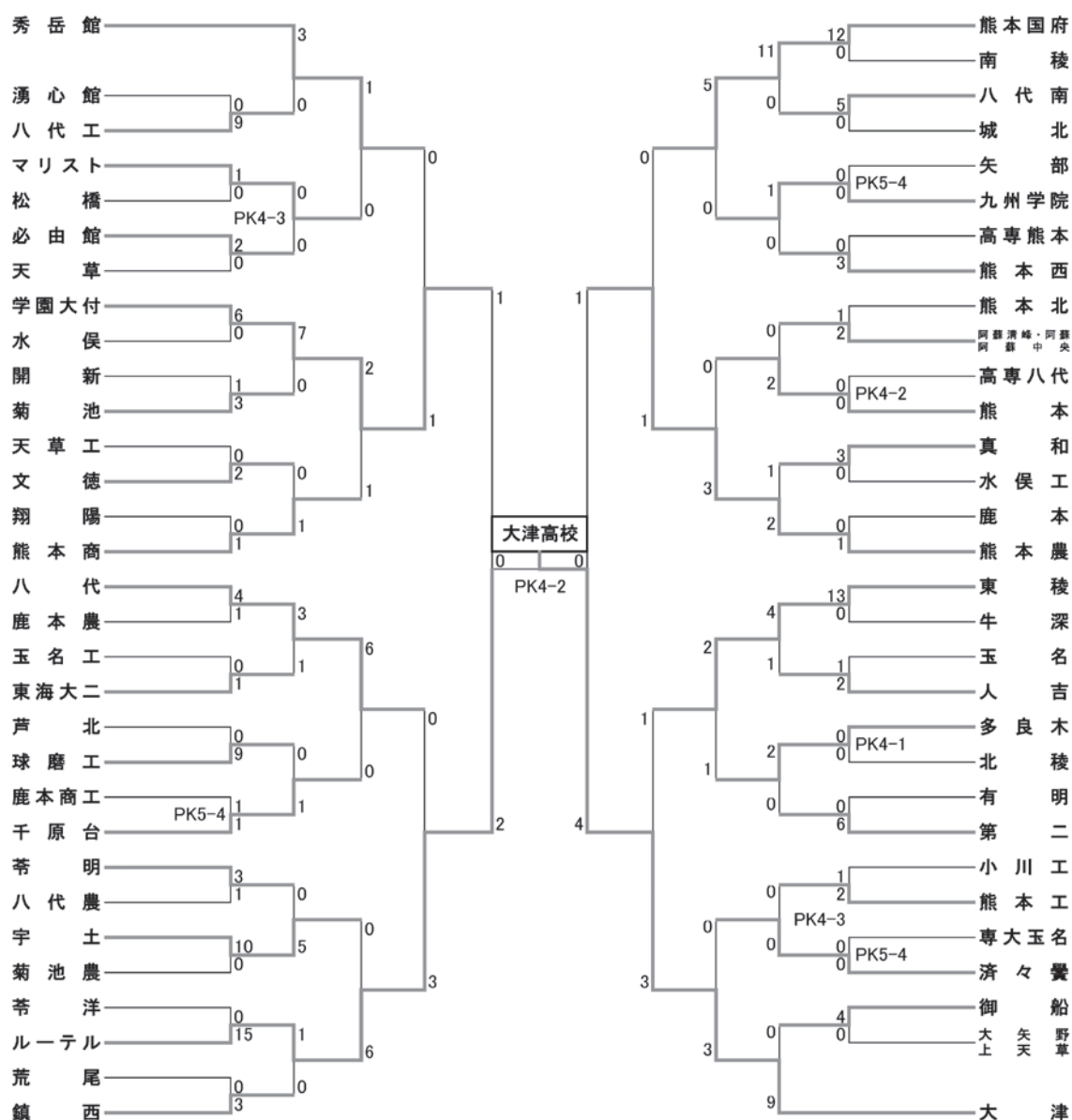
高校

2位 ルーテル

3位 学園大付 熊本農

平成23年度 熊本県高等学校総合体育大会サッカー競技

優勝	熊本県立大津高等学校
準優勝	ルーテル学院高等学校
第3位	熊本県立熊本農業高等学校
〃	熊本学園大学付属高等学校



この広報紙は、

スポーツ振興くじ助成金を受けて

実施しています

Category

1

社会人

第 47 回全国社会人選手権県予選

熊本教員蹴友団が 3 連覇



【決勝・熊本教員蹴友団 熊本大理学部】後半 4 分、教員蹴友団の増村孝弘（中央）がシュートを決め 1-0 と先制する。山鹿後藤グラウンド（熊本日日新聞から転載）

第 47 回全国社会人サッカー選手権県予選最終日は 6 月 12 日、山鹿後藤グラウンドで決勝を行い、熊本教員蹴友団が 3-0 で熊本大理学部を下して 3 連覇を飾った。

激しい雨が降る中、前半から教員蹴友団がサイドへのロングボールを有効に使い、押しぎみに試合を進めた。0-0 で折り返した後半 9 分、蹴友

団は雨で止まったロングパスを増村孝弘が拾い、相手 GK をかわし先制。23 分にも右サイドからのクロスを手でヘディングでつなぎ、小川剛が右足で決め追加点。終了間際にも 3 点目を奪った。教員蹴友団は 8 月 6、7 日に福岡市である九州予選に出場する。

Category

1

学生

第 36 回熊本地区高専サッカー大会

有明高専 V 2 位熊本高専八代 3 位熊本高専熊本

第 36 回熊本地区高専サッカー大会は 5 月 15 日、八代市の熊本高専八代キャンパスグラウンドで 3 チームが参加しており、リーグ戦の結果、有明高専が優勝した。準優勝は熊本高専八代キャンパス、熊本高専熊本キャンパスが 3 位となった。

<第 1 試合>

熊本高専熊本キャンパス 4-3 熊本高専八代キャンパス
前半：1-2
後半：3-1

<第 2 試合>

熊本高専熊本キャンパス 0-5 有明高専
前半：0-3
後半：0-2

<第 3 試合>

有明高専 0-1 熊本高専八代キャンパス
前半：0-1
後半：0-0

中学・クラブ

第26回熊本県クラブユース選手権(U-15)

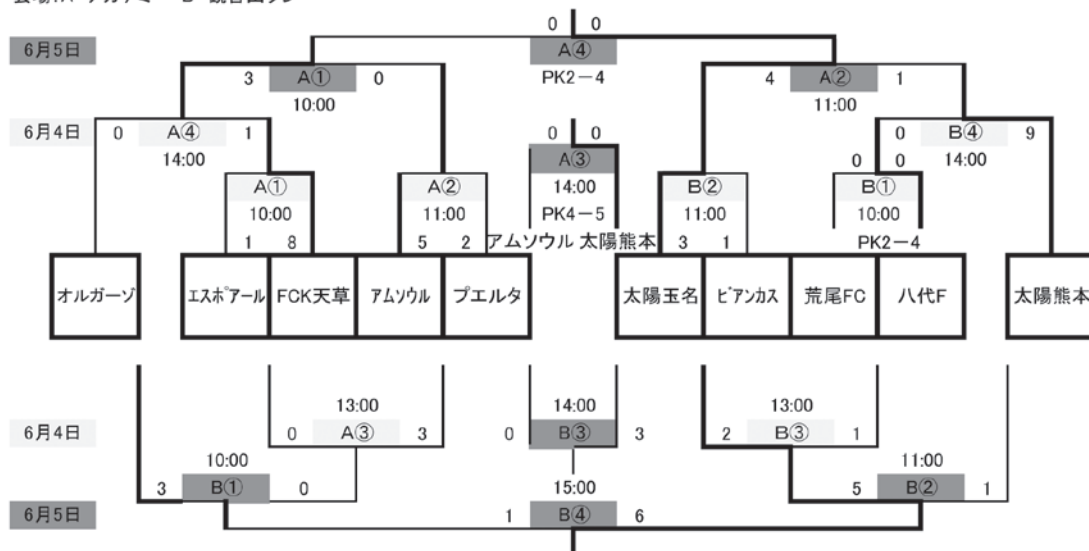
ソレッソ熊本が制覇

2 位 UKI-C.FC

3 位 FCK MARRYGOLD AMAKUSA U15

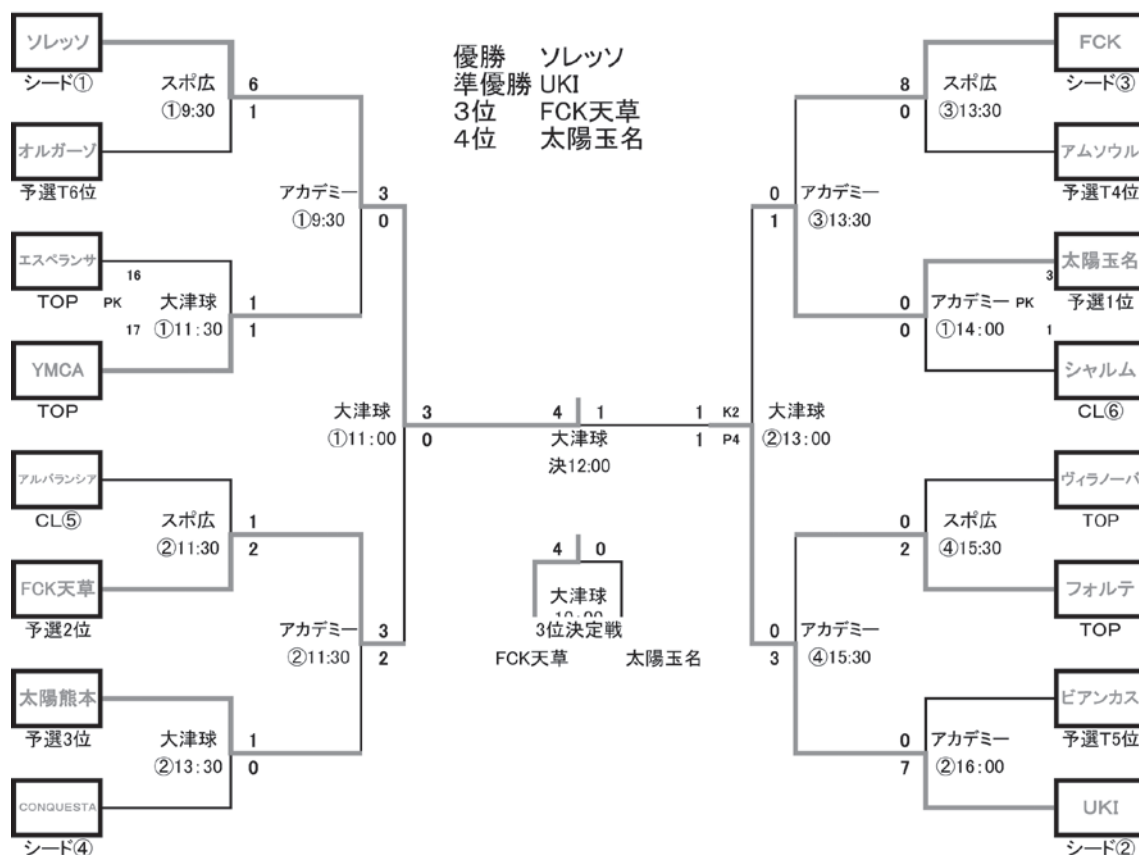
予選トーナメント

会場:A アカデミー B 観音山クレー



決勝トーナメント

6月11日(土) 6月12日(日) 6月18日(土) 6月19日(土) 6月18日(土) 6月12日(日) 6月11日(土)



Category 4

小学・クラブ

第 35 回全日本少年サッカー県大会 ソレッソ熊本ヴィットーリア V



【決勝・UKICFCーソレッソ熊本】後半、ドリブルで仕掛けるソレッソの満田（中央左）＝パークドーム熊本（熊本日日新聞から転載）

第35回全日本少年（小学生）サッカー県大会は25、26日、パークドーム熊本で3回戦から決勝までを行い、ソレッソ熊本ヴィットーリアが2年連続2度目の優勝を飾った。

ソレッソは決勝でUKICFCU12と対戦し、FW満田誠の2得点などで3-0と快勝した。ソレッソは8月1日から静岡県で開かれる全国大会に出場する。

Category 5

女子

第 23 回熊本県レディースサッカー スポーツの森・大津マリノスが優勝

「第23回熊本県レディースサッカー大会」は、6月26日（日）に益城人工芝グラウンドで開催。3チームのリーグ戦を行い、2勝したスポーツの森・大津マリノスが優勝した。準優勝はひごたいクラブ。城山FCレディースが3位だった。

優勝したスポーツの森・大津マリノスは9月3日（土）・4日（日）に宮崎県で開催される「第

23回九州レディースサッカー大会」に出場する。

＜試合結果＞

スポーツの森・大津マリノス 5-0 ひごたいクラブ

ひごたいクラブ 1-0 城山FCレディース

スポーツの森・大津マリノス 9-0 城山FCレディース



Category

5

女子

第 16 回九州女子ユース (U-15) 選手権

MELSA 熊本ソヒア初 V

「平成 23 年度第 16 回九州女子ユース U-15 サッカー選手権大会」は、6 月 4、5 日の 2 日間、鹿児島県南さつま市であり、熊本県第一代表の MELSA 熊本フットボールクラブソヒアが、大分県代表の大分トリニータレディース U-15 に 1-0 (0-0、1-0) で勝ち、初優勝を飾った。

また、熊本県第二代表のルネサンス熊本フット

ボールクラブフェニックスは、準優勝した大分トリニータレディース U-15 に 2 回戦で惜しくも 0-2 で敗れた。

優勝した MELSA 熊本 F C ソヒアは、8 月 8 日から 12 日まで、大阪府堺市の J-GREEN 堺で開催される「第 16 回全日本女子ユース U-15 サッカー選手権大会」に九州代表として出場する。



県女子ユース (U-18) 選手権

MELSA 熊本アマール優勝

			クレスト	ユナイ	メルサ	不知火	ルネス	勝	分	負	勝ち点	得失点差	順位
A	H.S.S.Cクレスト			× 0-8	× 2-8	○ 4-0	× 0-4	1	0	3	3	-14	4
B	熊本 ユナイテッド SC		○ 8-0		× 2-3	○ 9-0	× 1-3	2	0	2	6	14	3
C	MELSA熊本FC アマール		○ 8-2	○ 3-2		○ 14-0	○ 6-0	4	0	0	12	27	1
D	不知火 サッカークラブ		× 0-4	× 0-9	× 0-14		× 0-2	0	0	4	0	-29	5
E	ルネサンス熊本 フットボールクラブ・ フェニックス		○ 4-0	○ 3-1	× 0-6	○ 2-0		3	0	1	9	0	2

Senior シニア

第 20 回県シニアリーグが開幕



「第 20 回熊本県シニアサッカーリーグ(O-40)」の開会式が 5 月 15 日、阿蘇市農村公園あびかであり、集まった参加チームの選手が健闘を誓った。県サッカー協会の井会長あいさつに続き、有明広域行政事務組合消防本部の徳永伸介さんから緊

急時の応急対応について説明があった。

今年のリーグは全 19 チームを 1 部・2 部に分け、各チームが 1 回総当たりで 8 試合～9 試合を消化。8 月までの 4 ヶ月間開催される。

第 20 回 熊本県シニアサッカーリーグ

1 部		2 部	
1	ランザ熊本セレクト S. C	1	県庁イレブン S. C
2	熊本ベアーズ S. C	2	アデルカーズシニア S. C
3	熊本県教員蹴球団 O B	3	小川シニア F C
4	自衛隊シニア	4	N T T シニア
5	南園 Z シニア S. C	5	網田シニア F. C
6	荒・玉トシトラーズ	6	八代シニア F. C
7	ルネサンス熊本 F C シニア	7	熊本四十雀 S. C
8	ネオミノタウロス F C	8	宇土クラブ
9	南園 A シニア S. C	9	ミノタウロス F C
		10	スポーツの森大津シニア

マスターズ九州予選

熊本県選抜が全国大会へ

「日本スポーツマスターズ 2011 サッカー競技九州予選」は 6 月 11、12 日宮崎県西都市で開催。

激しい雨の中での大会となったが、B 組 1 位通過の熊本県選抜は、A 組 2 位の福岡を代表決定戦で 1-0 で退け、宮崎県選抜 A と共に全国大会(石川県)への出場を決めた。



Senior

シニア

全国シニアサッカー大会九州予選

0-60、0-50 ともに全国へ

0-60の九州予選は4月3日、佐賀県唐津市で開催。福岡県・佐賀県・宮崎県・熊本県の4県が参加し、佐賀県選抜と熊本オールドキッカーズの2チームが岡山県での全国大会への出場を決めた。

- ◇ FC 延岡（宮崎） 2-3 佐賀県選抜（佐賀）
- ◇ 福岡六十雀フットボール倶楽部（福岡） 0-2 熊本オールドキッカーズ（熊本）
- なお全国大会では熊本オールドキッカーズは予選リーグで敗退した。

0-50の九州予選は5月7日、福岡市で開催され、九州各県から8チームが参加。今年は東日本大震災の影響も考慮され、1日間のトーナメント方式で上位2チームに全国大会への出場権が与えられた。

- 熊本県選抜は1回戦で大分を1-0で退け、2回戦で鹿児島選抜に1-0と勝利し、福岡県選抜と共に静岡県藤枝市での全国大会への出場を決めた。
- < 1 回戦 >
- 宮崎 2-2 佐賀（PK 戦で宮崎）
- 長崎 1-3 福岡



0-50の県代表（写真上）と0-60県代表（同下）

- 沖縄 0-1 鹿児島
- 大分 0-1 熊本
- < 2 回戦 >
- 宮崎 0-2 福岡
- 鹿児島 0-1 熊本
- 全国大会では熊本県代表は一次ラウンドで敗退した。

Futsal

フットサル

県リーグが開幕

去る5月15日（日）、熊本県立総合体育館を皮切りに「第15回熊本県フットサルリーグ」が開幕しました。

1部8チーム、2部10チームで争われ、1部の優勝チームは、来年2月に沖縄で開催される「九州各県フットサルリーグ決勝大会」に出場します。

今回も各チームの実力が拮抗しており、毎試合激しい戦いが予想されます。

是非、会場に足を運んでいただき熱き戦いをご覧ください。

第15回 熊本県フットサルリーグ結果一覧 1部

	NARU	EGISTA	グルグル	FS SuBiAnca	熊本FC	FCMoriseta	Blanca K.S.M	PENE 5
NARU	☆	(-)	10 (4-1 6-6) 7	(-)	4 (3-1 1-1) 2	(-)	(-)	(-)
EGISTA	(-)	☆	(-)	6 (5-2 1-3) 5	(-)	11 (4-3 7-3) 6	(-)	(-)
グルグル	7 (1-4 6-6) 10	(-)	☆	(-)	(-)	4 (2-2 2-2) 5	(-)	(-)
FS SuBiAnca	(-)	6 (2-5 3-1) 6	(-)	☆	(-)	(-)	(-)	5 (3-0 2-2) 2
熊本FC	2 (1-0 1-1) 4	(-)	(-)	(-)	☆	(-)	4 (2-2 2-2) 5	(-)
FCMoriseta	(-)	5 (3-4 2-7) 11	(-)	(-)	(-)	☆	(-)	8 (2-1 6-0) 1
Blanca K.S.M	(-)	(-)	5 (3-2 2-2) 4	(-)	5 (2-2 3-2) 4	(-)	☆	(-)
PENE 5	(-)	(-)	(-)	2 (0-3 2-2) 5	(-)	1 (1-2 0-6) 8	(-)	☆

第15回 熊本県フットサルリーグ結果一覧 2部

	INSULAND	CORACAO	国府サッカー	FORZA	S	CHRYZ日	国府フットサル	BTT	東陽	KARAFUTO
INSULAND	☆	9 (5-4 3-5) 9	4 (2-2 2-1) 3	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
CORACAO	9 (4-5 5-0) 8	☆	(-)	3 (1-3 2-1) 6	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
国府サッカー	3 (2-2 1-2) 4	(-)	☆	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	9 (4-2 4-4) 8
FORZA	(-)	6 (3-1 3-2) 3	(-)	☆	(-)	(-)	(-)	(-)	5 (1-0 4-6) 6	(-)
S	(-)	(-)	(-)	(-)	☆	(-)	(-)	5 (2-1 3-3) 4	(-)	4 (1-2 2-1) 4
CHRYZ日	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	☆	5 (2-9 2-6) 15	(-)	8 (2-5 4-4) 9	(-)
国府フットサル	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	15 (9-2 8-0) 5	☆	10 (7-1 3-9) 9	(-)
BTT	(-)	(-)	(-)	(-)	4 (1-2 3-2) 5	(-)	9 (1-7 9-9) 10	☆	(-)	(-)
東陽	(-)	(-)	(-)	6 (0-1 6-4) 5	(-)	6 (5-2 4-4) 6	(-)	(-)	☆	(-)
KARAFUTO	(-)	(-)	6 (2-4 4-4) 8	(-)	4 (3-1 1-3) 4	(-)	(-)	(-)	(-)	☆

郡市協会

リレートーク 水俣市協会

サッカー人口拡大を

水俣のサッカーの始まりは、昭和21年に日本
窒素尚和会蹴球部が発足した事からです。

現在は、会長以下23名の理事が活動していま
す。

最近は、エコパークという芝のグラウンドで小学
校から社会人までの各種年代で大会等を開催して

おり、参加されたチームからも好評を得ています。

水俣市サッカー協会は、これからもサッカー人
口の拡大を目指し、幼児や女性の方にもサッカー
に興味を持ってもらえるような活動や、審判員な
どの育成にも力を入れて活動していきたいと思い
ます。(尾口 智)

Referee
審判

審判証 必ず持参を

本年度より(社)熊本県サッカー協会が主催ま
たは共催する大会および競技会で、試合ごとに審
判証の確認をしています。すべての審判員は審判
証を試合会場に持参してください。顔写真の貼ら
れていない審判証は無効となりますので、必ず貼
付してください。

審判証の確認は試合開始30分以上前に、主審
が審判チーム(主審、副審、第4の審判員)に対
し行います。確認ができなければ試合を開始する

ことができません。スムーズな運営のためにも、
ご協力ください。

無資格で審判をすることはできません。発覚し
た場合、当人だけでなく、主審および大会運営責
任者など多くの人の責任が問われることになりま
す。

すべての審判員が審判証を持参することで問題
は起きません。ご理解の上、ご協力ください。あ
わせて、審判ワッペンの着用もお願いいたします。

2011/12 競技規則を改正

国際サッカー評議会(IFAB)の年次総会が3月、
英ウェールズで開催され、競技規則の一部を改正
した。改正後のルール適用は、国際的には7月1
日から。日本協会等が主催する大会は7月1日
以降の「しかるべき日」(遅くとも8月中)から
施行する。

改正されたルールは6条項9項目。1条では
「フィールドのマーキング」等について、2条で

は「ボールの交換」に関し、3条では「競技者の
数」等についての内容。また、4条については「競
技者の用具」に関する点、5条では「主審の職権
と任務」、8条では「ドロップボールの定義」等
の解釈を明確にした。

なお、改正の詳細は協会ホームページに掲載し
ている。アドレスは<http://kumamoto-fa.com/>

2氏が1級審判員を受験

県協会所属の2審判員が6月、1級審判員の1
次審査を受験しました。2氏に受験を通じての感
想などを報告してもらいます。

●一次審査を受験して 2級審判員

芥川奈緒美

出発前にいろんな方にアドバイスをいただいた
ことが、"いつも通りに"ということだった。リー
グ戦でアシスタントが帯同だったこともあり、全
員が揃ったのは選手チェックの10分前。しかし
アドバイスをいただいたお陰で、「試験なのに…」
と腐ることなくスムーズに試合に入れた。会場でも
お世話になった先生や、見知った顔の受験者も
いて、リラックスできた。どこへ行っても人の繋
がりほどありがたいものはないと感じた。

自分がどこまで通用するのか、精一杯やってみ
たいと思います。

●1級審査レポート 2級審判員

上田 隆生

今年度、1級審査のチャンスをいただきありが
とうございます。全力でこのチャンスをものにし
たいと思います。先日、九州大学リーグの2試
合で審査がありました。「平常心」を保つこと、
試合をしっかりとコントロールできるよう試合に臨
みました。1回目の審査に関しては「試験」とい
うことをあまりに意識しすぎたのか、精神的な弱
さが出て、満足いく結果ではありませんでした。
2回目は大雨の悪条件でしたが1回目の審査より
は試合をコントロールできたのかなと思います。

2次審査には進むことはできましたが、日々の
活動を大事にし、さらにトレーニングを積み、心
身ともに良い状態で試合に臨みたいと思います。

Referee 審判

女子審判研修会を開催

「平成23年度第1回熊本県女子審判研修会」を5月22日、菊陽町杉並木公園さんで開催した。

15人の審判員が参加。熊本県指導部長の倉田孝一氏が競技規則について講義した。プラクティカルトレーニングでは主審、副審の役割について

研鑽を積んだ。

今後も女子審判員数の増加のための活動を引き続き行ない、各審判員のレベルアップはもとより、女子審判員の地位の確保や意欲向上に取り組んでいきたい。

県内女子研修会は7月、2月にも行なう予定。

レフェリーセミナーのご案内

審判委員会では、サッカー審判員の技術向上のために毎月第3木曜日の午後7時30分から午後9時まで、熊本農業高校グラウンドにてレフェリーセミナーを開催しています。日程については、県サッカー協会ホームページにてご確認ください。(http://kumamoto-fa.com/)

トレーニングの内容は、技術的なプラクティカ

ルトレーニングとフィジカルトレーニングです。参加資格は問いませんので、3級審判員や4級審判員、これから審判員資格を取得したい方は、ぜひご参加ください。費用は無料で申し込みも不要です。運動ができる服装で直接会場にお越しください。

多数のご参加をよろしくお願いいたします。

Coach 技術

公認キッズリーダー養成講習会

「公認キッズリーダー養成講習会」を5月22日、八代郡氷川町にある氷川町文化センターと竜北体育センターで開催した。受講者は、八代市に在住の方を中心に、一般17名と高校生1名の計18人。

光永誠司氏が講義。今の子どもたちの遊びと昔の子どもたちの遊びの違いや、今の世の中が便利になってきているため、頭を使わなくなっている現状があることを受講者に伝えた。1つの例として「水道はどうやったら水が出ますか?」と問題を出すと、「蛇口をひねる」や「レバーを動かす(上下や左右)」という答えが多いが、今は「手を差し伸べると出てくる」というような自動式もあるので、そのうち蛇口を見ても使い方が分からない子どもが出てくるのではないかと指摘。便利になることは子どもにとっていいことなのか、とても考えさせられた。実技は体育館にて、齋藤久允氏と下田稔氏によるボールを使った遊びなどを中心に行った。



C級リフレッシュ研修会 GKクリニックも同時に

今年度、第1回目の「公認C級コーチリフレッシュ研修会」を6月2日夜、県民総合運動公園スポーツ広場で11人が参加してあった。

C級コーチの指導者は同時開催だった「GKクリニック」を見学。疑問点をインストラクターの南弘一氏に確認しながらGKの基礎や技術を学んだ。クリニックには小学4年生から高校2年生までの39人が参加した。



通常総会

平成 23 年度通常総会

新役員選出案など承認

社団法人熊本県サッカー協会は 5 月 28 日、益城町のグランメッセ熊本で平成 23 年度通常総会を開催した。

開会に先立ち、東日本大震災の犠牲になった皆様のご冥福を祈り黙祷。日本サッカー協会が制作した震災応援 DVD『Japan Pride』が放映された。

遠山副会長の開会宣言の後、藤山常務理事が資格審査・定足数の確認。井薫熊本県サッカー協会会長の開会あいさつに続き、河田信之氏を議長に選出し、全 7 議案を審議した。

第 1 号議案「平成 22 年度事業報告（案）」と第 2 号議案「平成 22 年度収支決算（案）」の両議案について、北岡専務理事が一括して説明。その後、中山監事から「理事の業務執行は適正妥当になされている」との監査結果報告が行われた。審議の結果、両議案とも全員異議なく承認可決した。

続いて第 3 号議案「平成 23 年度事業計画（案）」、第 4 号議案「平成 23 年度収支予算（案）」について、北岡専務理事が、熊本県サッカー協会の 2011 年度重点目標や種別委員会等の主な事業計画および収支予算案を一括して説明した後、両議案とも全員異議なく承認可決した。

第 5 号議案「一般社団法人移行に伴う定款変更（案）」について、藤山常務理事から、新公益法人制度下における一般社団法人への移行に当たって、現定款の変更の必要性和新旧対照表による主な変更箇所の解説および正式申請時の条文の字句修正を前提とする旨の説明があり、全員異議なく可決承認した。

第 6 号議案「公益目的支出計画書の作成（案）」について、藤山常務理事が提案および理由説明を行い、一般社団法人移行に伴う公益目的支出計画書を平成 23 年 10 月までに財務委員会で作成し、



理事会で承認を受けた後、関係行政庁に移行申請するとの提案があり、全員異議無く可決承認した。

第 7 号議案「役員および名誉会長等の選任（案）」について、今田事務局長から現役員等の任期満了に伴う理事 32 名、監事 2 名、名誉会長・顧問等 11 名が執行部案として提案され、全員異議無く可決承認された。その後、新理事による理事会が開催され、理事の互選により会長・副会長・専務理事・常務理事が選任され、発表された。

議事終了後、その他報告事項として、(1) 改正または制定した規程等、(2) ねんりんピック 2011 熊本大会、(3) 第 6 回全国ビーチサッカー大会熊本大会、(4) 東日本大震災復興支援活動への対応、(5) 九州サッカー協会等の事業計画、について事務局並びに担当者から説明があり、最後に河野副会長の閉会挨拶により平成 23 年度通常総会を終了した。

井 薫会長ブログ

OldDreamer の戯言

<http://kumamoto-fa.com/blog>

スポーツについて私なりの視点で感じることを綴っていきたい。勿論、熊本県サッカー協会のホームページだから、サッカーが中心になるのは当然だが、わたしの永年のテーマである「スポーツは文化なり」の実践という意味では、サッカーに留まらずスポーツ界の今日的現象を語り、斬る。と言ってもそんなに大上段に構えるつもりはなく、大好きな熊本に流れる「四季の風」をも折り込めたらと思う。

(2008 年 02 月 02 日の第 1 回ブログから抜粋)



Kids キッズプロジェクト

キッズエリート

2回の定期トレーニングを実施

<第1回定期トレーニング>

5月21日、今年度第1回の「キッズエリート定期トレーニング」を、宇城市立ふれあいスポーツセンターで実施した。

U-10（4年生）は19人が参加。巻フットサルセンターカベッサ熊本のコーチによる『1対1の仕掛け、ファーストタッチの重要性、数的優位の活かし方』を意識してのトレーニングを行った。

19人が参加したU-11（5年生）は、クーバー・コーチングによる『積極的にボールを奪う』をテーマとしたトレーニングを行った。

定期トレーニングも回を重ねるごとに、子どもたちのライバル意識や指導者の工夫（声かけ等）で、充実したものとなってきている。

また、年度当初にあたり、キッズエリートの取り組みに関して、保護者との意識合わせを行った。

保護者35名が参加。北岡専務理事から、これまでの取り組みの紹介（韓国・高陽市遠征等）や、子どもたちへの指導の基本である『リスペクト（大切に思うこと）』に関して、保護者としての子どもたちへの接し方などの話が合った。保護者も子

どもたちの成長を願い、自らが勉強していくことも誓い合った。

<第2回定期トレーニング>

「第2回定期トレーニング」は6月11日に開催。前日から降り続いた大雨の影響でU-10は中止となったが、U-11は予定通り実施した。

会場となった宇城市立ふれあいスポーツセンターの屋内コートでは、クーバー・コーチングによるトレーニング。U-11：15名が参加し、「ゴールに向かえる1stタッチにチャレンジしよう!」をテーマに、降りしきる雨にも負けず、コーチの声にしっかりと耳を傾けて一生懸命取り組んでいた。



News & Information

全国ビーチサッカー大会 熊本初開催

ビーチサッカーの日本一を競う第6回全国ビーチサッカー大会が9月24、25の両日、芦北町の御立岬で開催されます。全国からブロック予選を勝ち抜いた強豪が参加。県内からも県代表チームが出場します。今年の頂点を決める熱い戦いをぜひご覧ください。

フットサルフェスティバルを開催

今年もファミリーで楽しむフットサルフェスティバルを開催します。参加条件など詳細は熊本県サッカー協会ホームページで確認してください。

開催予定日は

8月28日：フットサルパーク熊本

9月25日：フジスポーツ熊本御幸店

また、9月4日には「スペシャルステージ」を開催いたします。

元フットサル日本代表選手の「フットサル教室」などイベントも盛りだくさんです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

平成23・24年度役員一覧

会長	井 薫
副会長	遠山和美
副会長	河野 等
副会長	上野住江
副会長	中山重臣
専務理事	北岡長生
常務理事	今田周作（事務局長・広報委員長）
常務理事	松崎正孝（ビーチサッカー委員長）
常務理事	河田信之（JFA 熊本宇城アカデミー担当）
常務理事	藤山直秀（財務委員長）
監事	緒方史郎
監事	前川隆道

名誉会長	荒木時彌
名誉副会長	緒方健司
特別顧問	宮嶋昭二
顧問	倉重 剛
顧問	主海偉佐雄
顧問	富田豊喜
顧問	緒方司朗
顧問	前田浩文
顧問	山木 徹
顧問	永井隆一
顧問	藤野健一

【理事】堀行徳（総務委員長）、山城大（審判委員）、小野龍男（技術委員長）、藤家澄夫（規律・フェアプレー委員長）、満田和浩（事業委員長）、高野定（医学委員長）、岩本芳久（フットサル委員長）、宮本和史（都市協会）、武田昭二（キッズプロジェクトリーダー）、河野忍（強化委員長）、園田建三（ねんりんピック担当）、水口浩介（1種委員会社会人部会長）、山田清（1種委員会社会人部会委員）、野田秋夫（1種委員会学生部会長）、洲田邦彦（1種委員会学生部会委員）、佐藤良広（2種委員長）、池田政秀（3種委員長）、原弘明（3種委員会クラブ委員）、御厨真（4種委員長）、宮崎雄二（4種委員）、梅本敏憲（女子委員長）、山本武道（シニア委員長）【会長特命委員】工藤幸史（1種社会人）、青山武司（1種学生）、山口輝尚（2種）、相葉忠臣（審判）、井川雄一（技術・強化）、仲道隆・光永誠司（キッズプロジェクト）、星津章博（JFA アカデミー）



2011年7月20日発行

社団法人 熊本県サッカー協会だより 第77号
発行者 社団法人 熊本県サッカー協会
広報委員会 委員長・今田周作

制作 (株) 熊本日日新聞社

印刷 (株) 城野印刷所

事務局 〒860-0831 熊本市八王寺町 9-60

電話 096-334-5565

平日午前9時～午後6時

<http://kumamoto-fa.com/>